



暦の上では 春・・・1日1日を大切に



厳しい寒さが続いています。本校でもインフルエンザが流行ってきていますが、十分な睡眠をとるとともに手洗いうがいを徹底するなど、健康に十分ご留意願います。

さて、2月4日(月)は、暦の上では春となる立春です。この前、児童朝会で節分のお話をしました。「節分」とは、まさに季節と季節の分かれ目のことを指します。人々は昔からこの季節と季節の隙間(季節の変わり目)に、体調を崩したり気持ちの乱れが生じたりしないよう豆まきなどの行事を行ったそうです。また、立春を過ぎ、最初に吹く強い南風を「春一番」と呼びます。この温かい風に誘われて、木々が芽を吹き始めます。まさに春を呼ぶ風です。

そして、この季節になると、6年生が卒業までのカウントダウンを始めます。一日一日と少なくなっていくに連れ、卒業の喜びと別れの寂しさの入り交じった複雑な気持ちになってきます。だからこそ、「一日一日を大切にしなければ…」という思いを強くします。

春一番とともに、春へのカウントダウンは一層速まると思いますが、6年生にとっては一生一度の小学校卒業の日に向けて最後のまとめを、また、下学年にとってもしっかりと学年のまとめを行い、次年度へとつないでいきたいと考えています。ご協力、よろしくお願いします。

力を出し切った「ジュニア駅伝」大会!! そして…金管フェスティバル!!

1月26日(土)、上野公園で五條市ジュニア駅伝大会が行われました。宇智小学校では、3年生以上で希望した36名が放課後の苦しい練習を乗り越え、当日を迎えました。それぞれ途中であきらめずに全力を出し切り、完走した喜びと充実感を味わうことができました。

また、出場はできなかったけれど、自主的にメッセージ入りの横断幕を用意してくれた児童の姿もあり、絆の深まりを感じました。

保護者の皆様には、寒い中のご声援、有り難うございました。また、参加記念品をご用意頂きました宇智地区体育協会(樋口さん)様に、心から感謝申し上げます。



また、翌27日(日)には、奈良県金管フェスティバルが大和高田市のさざんかホールにて行われました。宇智小メロディーキッズが、おそろいの赤いバンダナで颯爽と登場!今までの練習の成果を発揮し、素晴らしい音色を大きなホールいっぱいに響かせてくれました。また、県内の他の小学校の演奏を聴くこともでき、音楽の輪が広がりました。ご支援いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



ふるさと学習の取組

それぞれの学年では、地域に残る文化や史跡を調べる学習を通して、ふる里を愛する気持ちを高める「ふるさと学習」の取組を推進しています。

その一環として、1月31日(木)に2年生と3年生が地域にある安生寺へ行き、追儼会(ついなえ)の学習を行いました。追儼会は、旧暦の大みそかに鬼を追い払う行事と言われていますが、安生寺でどんな形で行われていたのかは記録が残っていません。当日は雨で、豆まきはできませんでしたが、追儼会の歴史など自分たちで調べたことを3年生が2年生に伝えてくれました。



後日、学校にて豆まきを行い、遠い昔の人々も行っていた行事に思いを馳せることができました。

第2回 統合協議会が行われました

1月23日(水)に2回目となる統合協議会が行われました。各部会からの報告や提案がありました。現在、校名の公募が行われていますが、近々協議会だよりが発行されますので、今後の予定等をご確認いただければと思います。

